

施策分析シート（平成26年度）

No1

施策名	税収の安定的な確保		施策No	15-03		部課名	区民生活部税務課		課長名	時田	内線	2310
関連部課名												
行政評価事業体系	分野	計画推進のために										
	政策	15	目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進									
目的	区が自主的・自立的な財政運営を行うための自主財源となる、区税収入の安定的な確保を図る。											
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文							
		23年度	24年度	25年度								
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明						
		23年度	24年度	25年度	26年度見込み		目標値(28年度)					
	区民税徴収率（現年課税分）（%）	96.73	96.99	97.20	97.43	97.66	収入額/現年調定額×100					
	区民税徴収率（滞納繰越）（%）	24.08	23.13	25.65	25.88	26.11	収入額/滞納調定額×100					
	納期限内納付率（納期限内額完納額/調定額）（%）	87.4	88.2	88.0	88.4	88.6	納付額/調定額×100					
現状と課題（指標分析）	<p>区が自主的・自立的な財政運営を行っていくためには、更なる徴収率の向上と税収の安定的な確保が課題である。様々な徴収対策と担当職員の職務意識の結集により、税収増を図る必要がある。</p> <p>区税の滞納は、税に対する公平性を損ない、区政への信頼を失うことにもつながりかねない。滞納事案の早期圧縮と区民の納税意識の醸成が重要な課題となっている。</p>											
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>基本的な方向性としては、早い段階からの財産調査、差押えを進め、滞納事案の早期圧縮を図る。また、滞納を未然に防止するため、特別徴収、口座振替等の推進を行う。併せて23区一の多様な納税方法を引き続きPRしていく。</p> <p>一方で、強制力の行使とは別の角度から、複雑な税の仕組みを親切丁寧にわかりやすく区民に伝えることや、相手の話にも真摯に耳を傾ける等、質の高い徴収手法を実践していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム制による職員の自主性の向上と課題の共有化を図り、目標達成に向けた進捗管理を行っていく。 ・62区市町村に東京都を加えたオール東京で、特別徴収の推進に取り組む。 											

施策の分類		分類についての説明・意見等
26年度	27年度	
重点的に推進	重点的に推進	税収、徴収率は上昇傾向にあるが、より強固な徴収体制の構築が課題となっており、当該施策の優先度は極めて高い。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		24年度	25年度	26年度	27年度	
職員人件費（滞納整理強化）	03-04-01	2,500	2,438	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に必要であり、継続的に実施する。
徴収嘱託員制度	03-04-02	10,565	7,474	継続	継続	税収の安定的な確保に必要であり、継続的に実施する。
納税貯蓄組合連合会補助	03-04-03	520	520	継続	継続	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
納税奨励費	03-04-04	327	334	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
区税過誤納金還付金	03-04-05	46,192	48,228	継続	継続	法令上の必要経費であり、継続実施する。
自動車臨時運行許可事務費	03-04-06	46	41	継続	継続	法令上の必要経費であり、継続実施する。
区税賦課徴収事務費	03-04-07	94,780	90,433	重点的に推進	重点的に推進	税収の安定的な確保に不可欠であり、優先度が高い。
合 計		154,930	149,468			